

眼瞼手術クリニカルパス(2泊3日)

様

		手術前日(入院) /	手術当日 /	手術1日目(退院日) /
観察		状態に合わせて体温や血圧、脈拍を測ります 	痛み、腫れ、出血(血の混じった涙)、吐き気の症状を見ます 	
安静 排泄		自由に動くことができます	手術後は歩いてトイレに行くことができます (初回のみ看護師が付き添います) トイレ以外はなるべく安静にしましょう	※見えにくさがある方は注意して動いてください ※階段の使用は避けてください
食事	普通食(治療食の場合もあります)		手術前、食事・水分摂取の制限があります 【全身麻酔の場合】 手術が午前の場合:7時から水分の摂取はできません  手術が12時～15時までの場合:9時から水分の摂取はできません 手術が15時以降の場合:8時から食事・ジュース類の摂取はできません、 12時から水分の摂取はできません ※帰室3時間後に看護師がお腹の音を確認後、水分をとることができます ※帰室4時間後に食事・ジュース類をとることができます 回復の具合によりますので看護師に確認してください	普通食(治療食の場合もあります)
	手術予定時間が15時までの場合、21時以降の食事・ジュース類を食べたり飲んだりできません		【局所麻酔の場合】 手術2時間前より絶飲食 ※帰室後から食事・水分をとることができます 回復の具合によりますので看護師に確認してください	
清潔			入浴はできません	帰宅後からシャワー浴することができます 次回外来までは湯船につかることは避けてください 
診察 処置			毎朝、8時頃から医師による回診がありますので部屋でおまちください 術後、創部を冷やします	
薬物 療法	点滴		手術中に点滴が始まります 【全身麻酔の場合】翌朝回診まで補液の点滴があります 帰室後に抗生剤の点滴があります 【局所麻酔の場合】手術終了後に点滴の針を抜きます	【全身麻酔の場合】朝の回診後に点滴の針を抜きます
	内服薬	常用薬を看護師がお尋ねします * 入院中の分は持参してください * 中止する薬があればお知らせします 	【全身麻酔の場合】痛み、吐き気、発熱時は薬を使用します	
説明 指導 退院計画		病棟内の説明があります 入院までの経過を看護師がお聞きます 看護師から手術についての説明があります 手術同意書の確認をします 	手術室までは歩いていきます 手術室へ行く前にトイレと着替えをすませ、両腕を洗い、歯磨きをしまし よう 着替える服は看護師が持って行きます ネームバンドの確認をします 帰りは、全身麻酔の場合はベッド、局所麻酔の場合は車椅子で戻ります	看護師から退院後の生活について説明があります 次回外来について診察時に説明します 診察券と次回の予約券をお渡しします
目標		術前オリエンテーションが理解でき納得して治療を受けることができる 入院中のスケジュールが理解できる	痛みなど苦痛症状を医療者に伝えることができ、創の安静を保ち、感染を 起こさないように注意した生活を送ることができる (痛みの程度は数字の0から10「0:痛みなし、10:これ以上ないくらい痛 い」で伝えてください) 必要な観察処置を受けることができる	退院後の生活の注意点がわかる 傷の感染(患部の熱感、腫れ、膿が出る等)がない

症状経過によってはスケジュール通りにならないこともあります。

2017年10月作成 (2025年7月改訂) 聖隷浜松病院 B4病棟